

環白山保護利用管理協会とは？

白山は、およそ1300年前に越前僧「秦澄大師」によって開山され富士山、立山とともに日本三名山と呼ばれています。福井、岐阜、富山、石川の4県にまたがり、九頭竜川、長良川、庄川、手取川の源流域として280万人以上の人々がその水の恩恵を受けています。

夏にはハクサンの名を冠す10数種をはじめとした多くの高山植物が咲き誇り、ブナ等の広葉樹の原生林は、多くの生き物を支える命の源です。

そして山麓地域には、その歴史と文化を伝える人々が生活する貴重な地域です。

環白山保護利用管理協会は、産学官民の様々な機関・組織・人々が地域や立場を超えて協議、連携、協働することにより、白山とその周辺地域の類い希な自然、景観、歴史、文化の保全（保護）とそれらを活かした持続可能な地域振興（利用）を実現し、美しい白山と元気な白山麓を後世に受け継いでいくこと（管理）を目的としています。



当協会は、平成19年の設立以来、白山の保護と利用活動を推進してきました。皆さんも、当協会の活動にご理解とご協力をお願いします。

会長 深田森太郎

守ろう！
活かそう！
伝えよう！
白山！

あなたも、地域や立場を超えて、
白山の自然や文化の保全と
持続可能な地域振興のために、
協働しませんか？

技 財 経験 知識

白山ファンの
みなさん
力を貸して
ください



環白山保護利用管理協会事務局



〒920-2121 石川県白山市鶴来本町4丁目5番地3号
TEL (076) 273-2822
FAX (076) 273-2422
E-メール jimukyoku@kan-hakusan.jp

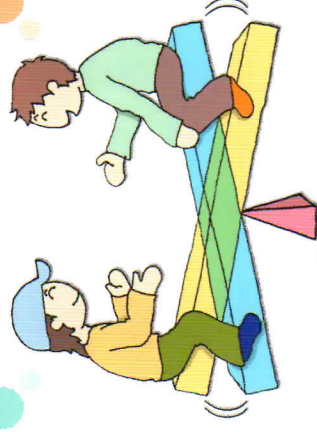
白山国立公園ならびに周辺地域の保護と利用が拓く

より良い環白山地域の 未来に向かって

環白山保護利用管理協会の概要

保護

利用



管理



環白山保護利用管理協会

Association for Conservation of Circum Hakusan Area